

厚生連診療所だより

日本脳炎予防接種は受けましたか？



日本脳炎とは??

日本脳炎は、日本脳炎ウイルスによる感染症で、主にコガタアカイエカという蚊に刺されることで感染します。

高熱、めまいなどが出現し、脳炎を起こすと痙攣や麻痺、精神障害などの**重篤な後遺症を残しやすく、致死率も高く怖い病気**です。

日本脳炎ウイルスに感染した場合、1000人に1人が日本脳炎を発症し、発症した方の20~40%が亡くなってしまいます。

日本ではワクチンの普及、蚊に刺される機会の減少、一般居住とブタの生活との区別化など衛生面の改善によって感染者は激減しましたが、アジア諸国ではまだ多く、日本脳炎は過去の病気ではありません。

日本脳炎にかからないために

- ★ 蚊にさされない！
- ★ **ワクチン接種を行う**



予防接種



日本脳炎の予防接種は、1954年より接種が勧奨され、1994年に小児の定期接種となりました。子供の頃に予防接種を受けている方が多いかと思いますが、**大人になって免疫が弱くなることがあります。**

ご自身の母子手帳を確認するのが一番ですが、不明な方は予防接種を受けましょう。

※初年度2回（7~14日間隔）、翌年度1回の接種で基礎免疫ができ、その後は4~5年ごとに1回の接種で免疫が持続します。

★料金：1回4,000円（税込）

<問い合わせ先>

熊本県厚生連診療所

TEL：(096) 328-1055

内線：2800

ご不明な点はお気軽にお問合せください。